

# NEW ZEALAND CINEMA WEEK



映像のしなやかな風は南半球から

© IRWELL JUNG

## ニュージーランド・シネマ・ウィーク 最近作6本一挙公開

主催 ● ぴあ / ゴアナ フィルム 共催 ● ニュージーランド・フィルム・コミッション / ニュージーランド日本交流基金 後援 ● ニュージーランド大使館 協賛 ● ニュージーランド航空

Presented by ● PIA / GOANNA FILMS PTY. LTD. Under the joint sponsorship of ● New Zealand Film Commission / New Zealand Japan Foundation With the support of ● New Zealand Embassy And the co-operation of ● Air New Zealand

1986年11月20日[木] > 24日[林] 科学技術館サイエンスホール

# ニュージーランド・シネマ・ウィーク ★最新作6本一挙公開★

★文芸ドラマ



マンズフィールドの追憶  
**孤独な果実**  
LEAVE ALL FAIR  
1985・35%・カラー・88分  
監督：ジョン・リード  
出演：ジョン・ギールグッド/ジェーン・パーキン/フィオダ・アトキン/サイモン・ウォード

ニュージーランド出身の女流作家キャサリン・マンズフィールド。年老いた今も彼女との思い出に生きる夫の旅路を通して、彼女の人間像を浮き彫りにする。透きとおるような美しい映像とジェーン・パーキンの表情が印象的。

★SFサスペンス



**クワイエット・アース**  
THE QUIET EARTH  
1985・35%・カラー・90分  
監督：ジェフ・マーフィ  
出演：ブルノ・ローレンス/アリソン・ルートレッジ/ビート・スミス

朝、ある科学者が目覚めると生物が全て消滅していた。大都会の中でたったひとり残された彼は他の生存者を探すように探し回る。そして…。独特の発想で人類の終末を描いた近未来SF。その設定のリアルな描写に鋭さが。

★思春期心理ドラマ



**ビジル**  
VIGIL  
1984・35%・カラー・90分  
監督：ヴァインセント・ウォード  
出演：ビル・カー/フィオナ・ケイ/ゴードン・シールズ/ベネロープ・スチュワート

人里離れた寒村。転落事故で突然父を失った一家に、ひとりの部外者が……。ニュージーランドの大自然を背景に、11歳の少女の微妙な心の動きをビューなカメラ・アイで瑞々しく描く。'84年カンヌ映画祭正式出品。

★民族歴史スペクタクル



**ウツ**  
UTU  
1983・35%・カラー・101分  
監督：ジェフ・マーフィ  
出演：アンザック・ウォレス/ブルーノ・ローレンス/ウィ・クキ・カー

1000年ほど前、ニュージーランドを発見したマオリ族と白人との確執を描いてとりわけ“決定版”と謳われた話題の大作。1870年代、家族を惨殺されたマオリの勇者の復讐を壮大なスケールで描く。'83年カンヌ映画祭正式出品。

★ハードボイルドアクション



**デンジャラス・オーファン**  
DANGEROUS ORPHANS  
1986・35%・カラー・90分  
監督：ジョン・レーンゲ  
出演：ビーター・ステュープス/マイケル・ハースト/ジュニファー・ウォード・リーランド

父を死に追いやった暗黒街の大立者に復讐を挑む若者たち。ブルース、ナイトクラブ、ヘロイン、ガン、チェイス……が小気味よいテンポでスクリーンをよぎる。今回の上映作品中、最もイキのよい現代感覚に溢れた最新作。

★心理ドラマ



**コンスタンス**  
CONSTANCE  
1984・35%・カラー・100分  
監督：ブルース・モリソン  
出演：ドノフ・リーズ/シェーン・ブライアント/ジュディ・ダグラス/マーク・ウィグナル

映画のロマンに取り憑かれた女の悲劇。現実を目をそむけ、スクリーンの女優よろしく奔放な恋愛ゲームを演じ、やがて大きな傷を負っていくその姿を、絶妙なカットングで綴る。'84年タオルミナ映画祭銅賞受賞。

## TIME TABLE

	3:00PM~	5:00PM~	7:00PM~
11/20(木)		ウツ	クワイエット・アース
11/21(金)	デンジャラス・オーファン	コンスタンス	ビジル
11/22(土)		クワイエット・アース	マンズフィールドの追憶 孤独な果実
11/23(日)	ビジル	コンスタンス	ウツ
11/24(休)		マンズフィールドの追憶 孤独な果実	デンジャラス・オーファン

★全て日本語字幕付 各回入替制

●会場/科学技術館サイエンスホール



(地下鉄東西線竹橋下車)

●鑑賞券はお早目に——  
前売1,000円/当日1,200円  
3回繰り2,400円(前売のみ)

チケットぴあにて10月17日(金)より発売開始

●お問い合わせ/ぴあフィルムフェスティバル事務局  
☎03(265)1425

ジェーン・パーキン  
1947年ロンドン生まれ、バリ在任  
女優、歌手、3児の母。現在独身。  
セルジュ・ゲインズブルと歌った  
「ジュ・テーム」は、あまりにも有名な。

ごく普通です。  
第一印象は、  
ピイフォー。

女性のためのライフスタイル・ブティック  
ピイフォー